



セイヨウカラシナ

アブラナ科 花期4～5月

外来植物〈ロシアで栽培〉

高さ1～1.5m。4枚の花弁を持った黄色の花をつける。河川敷や土手などに群生する。辛みのある葉は食用になる。セイヨウカラシナは葉が茎を抱かないが、よく似たセイヨウアブラナは葉が茎を抱き、茎や葉が白い粉をふいている。



セイヨウカラシナは
葉が茎を抱かない



セイヨウアブラナ

セイヨウアブラナは
葉が茎を抱く



ナズナ

アブラナ科 花期3～6月

高さ10～40cm。花は白色で直径約3mm。実の形を三味線のバチにたとえて



花と実

ペンペン草ともいい、実を振ると音がする。道ばたや畑などで見られる。春の七草の一つ。



マメグンバイナズナ

アブラナ科 花期5～6月

外来植物〈北アメリカ〉

高さ20～50cm。根生葉は羽状に切れ込むが花期には枯れる。花は茎にたくさんつき、緑白色で花びら4枚、直径3mm。実は平たく円形で先にへこみがあり、小さな



花と実

軍配にたとえる。道ばたや土手などで見られる。